

九州大学北京事務所

メールマガジン

2008年5月号 (Vol. 3 No. 5)

目次

2008/5/31

○ トピックス

OB懇親遠足 in 鳳凰嶺

九大大学院システム情報科学研究所桜井教授ご一行 来所

北京大学における留学説明会 開催

九大名誉教授瀧洪先生 ご来所

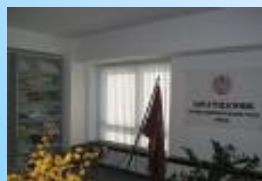
○ 2008年オリンピック特集

○ 九大人

中国科学院院士 段樹民

○ 中日最前線

○ Q-ナビ



編集代表者:九州大学北京事務所長 九州大学中国同窓会事務局長 宋 敏
発行:九州大学北京事務所 九州大学中国同窓会事務局
住所:〒100086 北京市海淀区中関村南大街甲6号铸誠大厦B座2008室
電話:+86-10-5158-1387 ファックス:+86-10-5158-1367
メール:peiking_office@yahoo.co.jp (日本語)
kyudai_ob@kyushu-ucn.net, kyudai_ob@126.com (中文)





トピックス

1

OB懇親遠足in鳳凰嶺

5月2日(金)、九州大学OBの懇親遠足で、北京郊外にある鳳凰嶺景勝地に行った。北京地域のOB及び家族の方凡そ30名が参加した。鳳凰嶺については、はじめていく人が多く、実際に見てみると、とても迫力があって、驚いた。天候が心配されたが、昼からは陽も差してきて、明るい雰囲気の中で、OBの親睦もより深めることができた。

遠足に参加後、今回の遠足は僕にとって良い経験になったと思うので、また機会があれば行ってみたいと思います、というようなフィードバックが参加者より数多く寄せてきた。



2

九大大学院システム情報科学研究院桜井教授ご一行 来所

14日(水)午後、九州大学大学院システム情報科学研究院の桜井幸一教授を初め、博士課程三年生蘇春華さんとDr. Michael W. Davidさんのご一行が九大北京事務所を訪問した。

桜井教授ご一行が中国国家人材育成プログラム(国家建設高水平大学公派研究生項目)、中国のIT-security関係の大学の人材育成プログラムなどについての情報を収集するために来所。また、修士課程進学を目的とした中国からの研究生希望者の問い合わせが多く、今後留学生の紹介などについて、九大北京事務所と連携することについても意見交換した。北京事務所宋敏所長が桜井先生ご一行と会談した。



トピックス

3

北京大学における留学説明会 開催

5月7日(水)19時、日本の留学制度や大学を紹介するため、日本学術振興会の主催で、日本留学説明会は北京大学英傑交流センター陽光ホールにて開催された。日本大使館、東京大学、早稲田大学、北海道大学、慶応大学、九州大学などの機構と大学が参加した。

説明会では、日本大使館の横井理夫書記官が日本の教育制度や留学生の受け入れ状況及び奨学金の種類などについて説明し、その後、各大学担当者による説明会が個別ブースで行った。大勢の学生が九州大学のブースに寄せ、九大の概況や留学情報及び各大学院の詳しい状況を尋ね、幅広く情報交換を行った。九州大学北京事務所宋敏所長とスタッフ二人が説明会に参加。



4

九大名誉教授 轟先生が 来所

5月16日(金)午後、九州大学名誉教授 轟先生が北京事務所を訪問された。轟先生が中国科学研究所動物研究所における中国産の昆虫標本を視察することを目的として来京。九大北京事務所徐環李副所長の案内で、事務所の模様、施設などを見学された。











2008年オリンピック特集



最新情報

-  北京五輪チケット、香港・北京のは売り切れ
http://japanese.china.org.cn/olympic/2008-05/07/content_15107718.htm
-  北京、五輪の知財権保護の緊急メカニズム構築へ
http://j.peopledaily.com.cn/2008/05/09/jp20080509_87912.html
-  北京五輪、飲食業にもたらすビジネスチャンスが期待
<http://japanese.cri.cn/151/2008/05/10/1@117758.htm>
-  五輪会場周辺地区、海外カード利用可能ATM増設
<http://japanese.cri.cn/151/2008/05/12/1@117888.htm>
-  聖火リレー 井岡山で義援金1600万元集まる
<http://japanese.cri.cn/151/2008/05/15/1@118172.htm>
-  19日から3日間「全国哀悼日」、聖火リレーも中断
http://news.searchina.ne.jp/disp.cgi?y=2008&d=0519&=national_0519_008.shtml

眩しい五輪スター

ピンポン女皇

鄧亜萍 (Deng Yaping)

出生年月日: 1973年2月6日

性別: 女

身長: 150cm

原籍: 河南省鄭州市

項目: ピンポン



すぐれた卓球選手として、鄧亜萍さんは疑いようのない神話創造者である。身長わずか150数センチだが、これまでにオリンピックなどの世界大会で18個の金メダルを獲得。彼女の素晴らしいプレーは、国際オリンピック委員会のサマランチ前会長の賞賛を浴び、前会長みずから彼女に金メダルを授与したほどだ。

鄧さんは現在、北京オリンピック組織委員会市場開発部の競技種目専門家としてだけでなく、イギリスのケンブリッジ大学の博士課程を履修している。

五輪の協力都市

北京五輪サッカー予選開催地——上海



上海市は滬とも呼ばれ、中国東部海岸の中部にある長江の入江口に位置しており、海岸線の長さが2000キロメートルに及ぶ。

今は中国の四大直轄市の一つであると同時に、重要な工業基地、港と貿易、科学技術、情報、金融中心でもある。上海は国際化現代大都市であると同時に中国の対外開放の窓口で、主な輸出入港でもある。日本、アメリカ、オーストラ

リア、フランス、イギリス、イタリア、ドイツ、ロシア等12の国が上海で総領事館を設けている。現在、上海市は既に168の国や地域と貿易交流をしており、日本、アメリカ、カナダ、ロシア等17の国のサンフランシスコ、大阪等19の都市と姉妹都市を結んでいる。

上海スタジアムは、1997年に全国運動会開催のために建設され、2008年に完成した北京国家体育場に次ぐ中国で2番目のスタジアムとなる。北京五輪ではサッカー競技の会場になる予定。



北京・食いまくり

驢打滾 (リュウダアゲン)

驢打滾 (リュウダアゲン) は長い歴史がある北京の軽食の一つである。「驢打滾」といわれたのは作った際、もちの米で作った蒸糕 (パンの一種) を小さなロバが地ベタの上で転がり回っているようにきなこの中で転がされることから名づけられたものである。観光客は普段は北京の軽食街やあちこちの住民区にあるスーパーで手に入れることができる。



■ 九 大 人 ■

段樹民

☆☆☆☆☆

神経生物学家

中国科学院神经科学研究所研究员

神经科学国家重点实验室主任

中国科学院院士

足 跡

- 1957年10月 生まれ
- 1982年 安徽省蚌埠医学院卒業
- 1985年 江蘇省南通医学院修士学位を取得
- 1991年 日本九州大学医学博士学位を取得
- 1992-1994年 中国科学院上海脳研究所でポストドクター研究
- 1995-1996年 日本九州大学笹川奨学金特別研究員
- 1996-1999年 访问学者としてアメリカハワイ大学Bekesy神経生物実験室、カリフォルニア大学サンフランシスコ分校神経科学実験室を其々訪問、共同研究
- 2000年 中国科学院「百人計画」に当選
- 2000-現在 中国科学院上海生命科学研究院神经科学研究所研究员

科学研究は面白いことだけでなく、人に役立てる、有意義なことでもある。



専門研究

段樹民教授の研究成果
——ニューロン—グリア細胞の間のシナプスの長時間可塑性

今まで、神経科学についての研究は主にニューロンに集中し、ニューロンの情報処理と伝達機能を中心に研究が行われ、そのメカニズムが明らかにされ、脳の機能も主にニューロンが働いていると考えられていた。グリア細胞は不活性細胞で、ニューロンを支持、栄養、代謝する作用があるだけで、情報処理と伝達機能は持たないと考えられていた。ところが、この視点は近年の新しい発見によりチャレンジを受け、グリア細胞とニューロンが相互作用しており、さまざまな神経機能の影響についての研究が注目され始めた。中国科学院上海生命科学研究院神经科学研究所の段樹民教授等は、近年来この分野で系統的な研究を行い、大きく進展させた。

ニューロン間では、情報の伝達と処理の鍵となる部位はシナプスで、シナプスによる情報の伝達と処理する能力は変えられる。つまり、可塑性を持っている。変化して長時間持続できるようになるから、長時間可塑性と呼ばれる。長時間可塑性は脳の学習と記憶の基礎と考えられる。ニューロンシナプスの発生原因は、NMDAという受容体が刺激することを解明した上で、段樹民教授等はアストロサイトの分泌するD-一絲アミノ酸がニューロンシナプスNMDA受容体を活性化させ、長時間可塑性を発生させる鍵となる分子で、アストロサイトが脳の高次機能活動に関与する証拠を提供した。

この研究成果は2003年度中国医薬科技十大成果と、2006年度中国十大基礎研究成果のひとつとして選ばれた。





中日最前線

最新動き



日本政府の招きに応じて、中国の胡錦濤国家主席は6日、東京に到着し、日本に対する5日間の公式訪問を始めた。胡錦濤国家主席の今回の旅は、“暖春の旅”、暖かい春の旅と呼ばれている。

日本の明仁天皇は7日午前、中国の胡錦濤国家主席と、歓迎式典のあと会見した。その後、福田首相も胡錦濤国家主席と会談を行った。

東京の早稲田大学で8日午後、中日青少年友好交流年の日本側の開幕式が行われ、胡錦濤国家主席、福田康夫首相、中曽根康弘元首相らが出席した。

そして、9日午後、横浜山手中華学校を訪れ、海外での中国文化の教育事情を理解するとともに、全校の学生や教員とふれあった。10日、国際的に有名な電器メーカーの松下電器を見学した。

10日夜、日本への訪問を順調に終了し、専用機で北京に戻った。



トレンドキャッチ

日本の救援隊が被災地入り

中国・四川大地震の被災者救援活動に当たる日本政府の国際緊急援助隊の第1陣31人が16日午前、四川省成都から北に約400キロ離れ、深刻な被害が出ている同省青川県閬州に到着した。今回の地震で外外の援助隊が現地入りするのは初めて。



医療チーム以外に日本政府の国際緊急援助隊が中国で救助活動するのは初めて。人民解放軍など約13万人の部隊が救助に当たっているが、被災地の面積が広大で、機材や物資が不足しており、作業は進んでいない。中国政府は16日、新たにロシア、韓国、シンガポールの3カ国からの救援隊派遣受け入れを決めた。

今月のキーワード

四川省 大地震 汶川



中国国家地震台網の観測によると、北京時間の12日午後2時28分、四川省ブン(さんずいに文)川県(北緯31度、東経103.4度)でマグニチュード8.0の地震が発生した。

地震の被害が広がる中、中国各地で大勢の若者らが献血に訪れ、街頭に長蛇の列ができています。1日の献血者数は「通常の数倍」(医療関係者)に上り、予約も殺到。募金や援助物資も多数集まっており、中国メディアは「拳国支援」(人民日報)と伝え、国民に団結を呼び掛けている。

25日12時時点で、国内外からの寄付は併せて290.55億円で、うち、実際提供されたのは237.2億円で、被災地に75.19億元支給した。被災地にテント46.314万点、掛け布団241.9347万点、衣類344.4526万枚、燃料39万トン、石炭80万トンを提供済み。

中国政府は四川大地震での犠牲者に対する深い哀悼の意を表すため、5月の19日から21日までに「全国哀悼の日」とすることを決めた。この期間、全国と海外駐在の外交機構は半旗を掲げ哀悼の意を表し、公共の娯楽活動を禁止し、外務省と海外駐在の大使館などでは弔文ノートを用意する。

そして、地震発生からちょうど1週間たった19日午後2時28分、犠牲者を追悼する3分間の黙とうが全国で行われ、車の警笛や防空警報のサイレンが各地で響いた。



中国の関係部門が、被災状況や救援活動の進捗状況を速やかに発表する。31日12時時点で、四川ブン川県地震で死者6万8977人、負傷者36万7854人、行方不明が1万7974人だと、民政部は発表した。



Q-ナビ

情報カレンダー

- 08.03.31 日本のMBAランキングで、九大ビジネススクールが1位
<http://www.isd-r.com/mot/rank/mba.cgi>
- 08.04.30 中国政府奨学金に関する新着情報(中国の大学大学院への入学者を対象)
<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/free-appli/china/china.htm>
- 08.05.05 2009年度日本政府(文部科学省)博士奨学金項目立候補者の面接
<http://www.csc.edu.cn/Chuguo/ebd1bb03610d44a6b818179efc9b6876.shtml>
- 08.05.18 四川大地震で40あまり被災県の大学入試が延期
<http://www.moe.gov.cn/edoas/website18/info1211108880142279.htm>
- 08.05.21 2008年度「国家公派研究生項目」最終採用名簿が確定
<http://www.csc.edu.cn/Chuguo/167cac6104dc46d59baf826bd59afd0a.shtml>

中国の教育は いま

985工程(プロジェクト)

1998年5月4日、中国前主席江沢民が北京大学創立100周年大会で、「現代化の実現のため、中国は世界先進レベルの一流大学を持つべき」と提言した。これを受け、教育部は「21世紀に向けた教育振興行動計画」を実施する中で、「985プロジェクト」として世界一流の大学とハイレベルの大学を目指す一部の大学を重点的に支援することとなった。

「985プロジェクト」認定校は第1期指定大学(34校)で、第2期指定大学(4校)で、合わせて38校である。認定校のリストは以下のHPを御覧下さい。

http://www.jsps.org.cn/site_jp/cnschoo0.jsp

写真で見る九州

香椎宮(かしいぐう)

香椎宮は神亀元年(724年)の創立とされている。祭神は仲哀天皇と伝説の神功皇后であり、元来は神社ではなく、神社と陵墓の中間の廟(びょう)だったようである。古来から皇室の崇敬が厚く伊勢、石清水などとともに本朝四所の一つである。

本殿は香椎造りといわれている日本唯一の建築である。今の本殿は亨和元年(1801年)に再建されたものであり、国の重要文化財となっている。

また、境内には神功皇后(じんぐうこうごう)様が西暦200年にお植えになったという御神木の綾杉(あやすぎ)がある。この杉は新古今和歌集にも「ちはやふる香椎の宮のあや杉は神のみそきにたてる成けり」と詠まれており、夏目漱石も「秋立つや千早ぶる世の杉ありて」と句を残している。以前は毎年正月、不老水と御神木の綾杉の枝を皇室に献納していたとのことである。

